

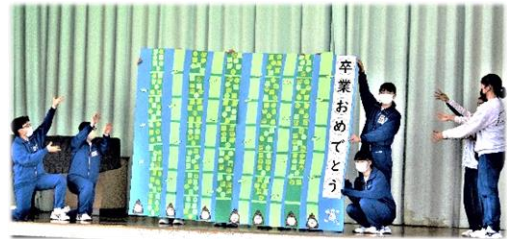
3月になりました。本日3月3日は桃の節句・ひなまつりです。そして本日から一瓶塚稻荷神社では初午祭が始まります。

一方、本校では再来週の卒業式に向けて、準備や関連する行事が始まりました。生徒会主催の感謝の集いが対面で実施され、卒業式が行われる体育館の準備も整いました。来週は県立高等学校の一般選抜もありますが、同窓会入会式や表彰式など、年度末の行事が続く予定です。

ところで今年の3年生は、中学校入学式の翌日から約2か月臨時休業となり、さらには様々な学校行事が中止となるなど、コロナ禍に翻弄された学年でした。現在も様々な心配はありますが、様々な制限が緩和されるなど徐々に通常の生活に戻り、卒業期を穏やかに迎えることができることをとても嬉しく思います。

◇感謝の集い

2月28日(火)、感謝の集いが行われました。感謝の集いは、間もなく卒業を迎える3年生へ感謝の心を伝える生徒会主催の会で、厳粛な式典とは少々異なり、笑いもある心温まる会です。



今回は3年ぶりの対面開催、在校生・教職員のメッセージを貼った大きな掲示物（群竹をイメージ）が3年生に披露されたりしました。

また、1・2年生が企画したゲーム大会で楽しく盛り上がり、体育館に笑顔や拍手が溢れていました。

◇第1学年「生き方教室」

2月24日(金)、1年生を対象に「生き方教室」の講話がありました。

講師は天明鋳師 ○○○○様、さらに継嗣の ○○○○様も講師として迎え、天明鋳物についての講話をいただきました。



天明鋳物は約千年の歴史があり、特に茶の湯釜は「西の芦屋に東の天明」と言われ、千利休・豊臣秀吉・徳川家康など名立たる偉人達が愛した佐野市が誇る名品です。天明鋳物の第一人者である○○○様から、東大寺の大仏釜など自身が関わった作品の話なども含め、天明鋳物について詳しくお話を聞けたことはとても幸運でした。

また、実際に溶かしたすず（金属）を鋳型に流し込んで鋳物を作る工程を見

